

大阪国際空港

JAZZ LIVE

2018. 3. 15

石川武司カルテット

ピアノ:石川武司、テナーサクソ:稲屋浩、ベース:佐々木研太
ドラムス:岩高淳、ボーカル:TSUGUME (つぐめ)

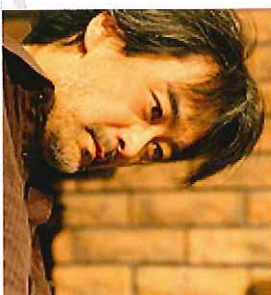
日時:平成25年 3月15日(金)

20:00~21:00

場所:北ターミナル1階 ロビーステージ

入場無料

事前応募不要



ピアノ:石川 武司 テナーサクソ:稲屋 浩 ベース:佐々木 研太 ドラムス:岩高 淳 ボーカル:TSUGUME

主催:大阪国際空港ターミナル株式会社

協賛:大阪国際空港及びその周辺地域活性化促進協議会

お問合せ:大阪国際空港ターミナル株式会社 事業部

06-6856-6626 (平日 9:00 ~ 12:00・13:00 ~ 17:00)

石川 武司 カルテット ~プロフィール~



□■ 石川 武司 (いしかわ たけし) ピアノ・キーボード □■

1963年生まれ。ジャズ、フュージョン、ラテンとジャンルを問わないスタイルで関西を中心に活動するピアニスト。ロアナ・シーフラ、野上 圭三、徳永 延生、ジャネット、たなかりか、などサポートするアーティストは多岐に渡る。

また森田葉月の二枚のアルバムではアレンジも担当、高い評価を得る。

2008年1月にはソロアルバム「Thoughts」、2009年9月には「Thoughts 2」をリリース。



□■ 稲屋 浩 (いなや ひろし) テナーサクソ □■

1969年生まれ。大阪音楽大学卒業。

関西を中心にジャズをベースにしたロック、ポップス、テクノなど幅広いジャンルで活躍するマルチサクソプレーヤー。

最近の活動として、やしきたかじん、愛内里奈、コンサートメンバーとしても全国ツアーに参加。

東原 力哉率いるTiffany (vo) のツアー参加。半野喜弘率いる「RADIQ SEPTET」にて2nd アルバム発売。

また、持田香織 (Every Little Thing) 2ndソロアルバム「NIU」参加。

その他レコーディング、数々のセッション等活躍中。

LIVE活動以外にもヤマハ音楽講師として、レッスン、その他JAZZサクソ奏法、音楽理論等も指導。

その日本人離れたスピリチュアルなプレーを通して、息の止まるような激しい世界を…あるいは癒しの静寂空間を自由自在に造る音旅行への案内人 幅広い層のファンを深く魅了してやまない〜



□■ 佐々木 研太 (ささき けんた) ベース □■

16才でエレキベースを始め、ロック、R&Bなどのバンド演奏に熱中する。

大学進学後ウッドベースを手にし、ジャズのもつ創造性とエネルギーに魅了され、プロを志す。ジャズベースを須崎健二氏に師事。

在学中よりライブハウス等で演奏活動を開始する。

ウッドベースの更なる技術習得のため、クラシック奏者 坂倉健氏に師事。

ウッドベースとエレキベースを使い分け、ジャズを中心に、ジャンルにとらわれない活動を行っている。

主な参加CD「道下 克己/道下の音楽」「道下の音楽/昼間の星」「甲斐 完治/DEAR PEOPLE」

「マキ凛花/シネマチカ」「山田 直毅/愛のシンフォニー」



□■ 岩高 淳 (いわたか あつし) ドラムス □■

幼少よりピアノ、14才からギターを始め後にドラムに転向。ロック、ポップス等、様々な音楽活動を経て現在はジャズ、ラテン、ポップス等幅広いジャンルで活躍中。

□■ TSUGUME (つぐめ) ボーカル □■



大阪府吹田市出身。高校生の時にベッド・ミドラーの「The Rose」を聴いて、弾き語りで歌い始める。10代の頃から実妹の森川七月と共にライブハウスやジャズフェスティバルなどに出演。澄んだ高音からソウルフルな低音で様々なジャンルを歌いこなす彼女の歌声は幅広い年齢層に支持される。

2006年2月、実妹である森川七月 (もりかわ なつき) と「森田葉月 & 森川七月」としてデビュー。

2007年4月に森田葉月としてソロデビュー。

「つぐめ」の由来は「次女」の古い読み方。母親が、つぐめが次女であったため、次女=つぐめと名づけようとしたが、家族に反対され断念した幻の名前。母親は、関西のベテラン歌手 永田カツ子。元渡辺プロダクション所属。母娘ライブを行うこともある。

母親の店「あぼたん」で週末にライブを行うほか、神戸市北野坂にある老舗 JAZZ BAR SONE や、尼崎市武庫之荘にある LIVE SPOT ARROW などで LIVE を行う。また、しゃぶ bar 柏木などで商店 LIVE を行っている。ここ最近、新大阪「WAZZ」や、曾根崎新地「Mr.Kelly's」で石川 武司グループと共演することが多い。

